



# 栗北通信



尾道市立栗原北小学校  
令和5年1月10日  
発行者 教頭 吉原明美

学校教育目標：関わりの力を持ち，自分を表現できる子供の育成

## 新年あけましておめでとうございます

令和5年の幕開けです。

今年卯年です。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、うさぎは活動的で、干支では躍動や飛躍の象徴とされています。



今年こそ、新型コロナウイルスが収まり、大きな飛躍の年にしたいですね。

さて、3学期は、授業日数が約50日しかない1年の中で最も短い学期です。しかし、6年生は中学校へ、他学年は次学年へとつながる大切な学期でもあります。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、子供達の健やかな成長を願い、校訓「人は人の中で人になる」のもと、引き続き取組を進めて参りたいと思います。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 本物の「聴く」を目指して ～「会話」から「対話」へ～

2学期に行った栗北まつりでは、育友会の方の協力のもと、ファミリー活動を主体とした取組を行うことができました。児童の主体的な活動の基盤となっているものは、授業等での関わり発言やクラス会議、ファミリー活動や集会活動、学年を超えた異学年交流などです。特に、友達のことに関心を持って聴く力が育ち、自分自身を受け入れてもらっている、自分の居場所があるという安心感にもつながっています。

3学期は、学年のまとめの学期でもあります。次年度につながる0学期としてスタートの学期でもあります。教室をのぞいてみると、どの学級からも「でも」という発言が聞こえてきます。そして、その「でも」を受けて、さらに説明をする児童やそれに対して質問する児童の姿も見られます。会話の往復によって、「会話」が「対話」へと変化する瞬間に出会います。また、その場にいる児童の学びの深まりを感じます。今学期は、「会話」から「対話」へを意識して、「関わりの力」「表現する力」を磨いていきます。

そのためには、次の3点

- ①体と目線で
- ②分かるうとして聴く
- ③話し手に質問する

を指導して、本物の「聴く」を目指します。



今まで学級やファミリーで培ってきた関わりの力を通して、新たに3学期のスタートです。

## 行事の変更について

3学期も参観日、音楽発表会、二分の一成人式、卒業証書授与式等多くの行事があります。今後の行事については、学校ホームページ、コドモンなどを通して連絡させていただきますので、ご理解ご協力よろしくをお願いします。



4年生児童対象 『二分の一成人式』

**1月16日（月）から3月1日（水）に変更させていただきます。**

式 13時30分 第2部 14時20分の予定です。

なお、1月16日（月）の参観日は14時35分から予定どおり行います。

6年生児童対象 『卒業証書授与式』

**3月23日（木）10時からの予定です。**

なお、1年生から5年生の児童は、休業日とさせていただきます。



### 下校時刻変更

1月20日（金）に漢字検定（希望者）を行います。それに伴い、授業時間と下校時刻を変更させていただきます。

日にち	学年	変更前	変更後
1/19（木）	1～3年生	6校時授業 15時30分下校	5校時授業 14時40分下校
1/20（金）	1～3年生	5校時授業 14時40分下校	6校時授業 15時10分下校
	4～6年生	15時30分下校	15時10分下校

### 漢字検定を受けられる方の下校時刻について

8～10級の受験者 16時5分下校予定

4～7級の受験者 16時25分下校予定



## 芸術祭の表彰

「第18回尾道市小中学校芸術祭 Web 展示会」が尾道市のホームページに公開されています。図画美術の部・書写の部の大賞・市長賞・教育長賞・金賞・銀賞の作品が公開されています。本校児童の作品も掲載されています。

令和5年2月28日（火）までの期間限定ですので、ご覧いただけたいと思います。

児童玄関にも、児童の作品を掲示していますので、参観日等の来校の際には、ぜひご覧ください。

